

正誤表（達成状況評価）

64：岡山大学

No.	頁数	誤	正	修正事由
01	p.3		<p><u>○ 戦略を支える基盤構築を実現するため、徹底したガバナンス改革に加え、女性・外国人を含む多様な人材活用と協働環境の実現を通じて、全学的な教育研究組織と経営システムの再構築を図っている。女性研究者の研究環境整備として、女性教員支援助成金制度や研究支援員制度等の研究スキル等の向上やライフイベントを考慮した支援制度を実施している。また、岡山大学ビジョン 2.0 では、大学経営改革として、インパクトのある SDGs 推進研究大学を目指すために、ガバナンス・財務マネジメント改革の加速を掲げている。</u> <u>（関連する中期計画 2-2-4-3）</u></p>	個性の伸長に向けた取組（★）について、記載漏れがあったため
02	p.3		<p><u>○ 異分野融合科学の拠点形成</u> <u>世界を見据えた異分野融合研究を強化し、世界最高水準の卓越した教育研究拠点を形成するため、世界レベルの特色ある研究を強化するとともに、高度研究系マネジメント人材である岡山大学 URA が客観的な評価指標を用いて研究戦略を策定し、成果の社会実装の規模と質を確保する。</u> <u>（関連する中期計画 2-1-1-1, 2-1-1-2, 2-1-1-4）</u></p>	戦略性が高く意欲的な目標・計画（◆）について、記載漏れがあったため

正誤表（達成状況評価）

03	P.24	12月には全学教職員・学生を対象に「危機管理ガイダンス」をオンライン実施するとともに、全学生教職員・学生がいつでも視聴できるようオンデマンド配信した。	12月には全学教職員・学生を対象に「危機管理ガイダンス」をオンライン実施するとともに、 <u>全学教職員</u> ・学生がいつでも視聴できるようオンデマンド配信した。	誤字があったため
04	p.27	また、2022年度入試からは、総合型選抜（法学部）において、ペーパーインタビューを導入することを決定した。	また、 <u>2023</u> 年度入試からは、総合型選抜（法学部）において、ペーパーインタビューを導入することを決定した。	誤記があったため
05	p.28	また、2022年度入試からは、総合選抜法学部において、ペーパーインタビューを導入することを決定した。	また、 <u>2023</u> 年度入試からは、 <u>総合型選抜（法学部）</u> において、ペーパーインタビューを導入することを決定した。	誤記及び表記の統一のため
06	p.45		★	中期計画 2-2-4-3 について、記載漏れがあったため
07	p.46	大学で一元管理する研究スペースは4,860平方メートルとなり、第3期中期目標期間末時点の3,194平方メートルから目標（2割）を大幅に上回る約5割の増加を達成した。	大学で一元管理する研究スペースは4,860平方メートルとなり、第 <u>2</u> 期中期目標期間末時点の3,194平方メートルから目標（2割）を大幅に上回る約5割の増加を達成した。	誤記があったため
08	p.47	大学で一元管理する研究スペースは4,860平方メートルとなり、第3期中期目標期間末時点の3,194平方メートルから目標（2割）を大幅に上回る約5割の増加を達成した。	大学で一元管理する研究スペースは4,860平方メートルとなり、第 <u>2</u> 期中期目標期間末時点の3,194平方メートルから目標（2割）を大幅に上回る約5割の増加を達成した。	誤記があったため
09	P.57	ECI（地球憲章国際本部）と共同で同書の翻訳を進め出版準備を行っている。	<u>ECI</u> と共同で同書の翻訳を進め出版準備を行っている。	再掲の場合の表記を統一するため
10	P.59	最終目標値である760人に達していた。	<u>目標値</u> である760人に達していた。	表記を統一するため